

第36回夏期

ジュニア大使友情使節団

登録第5493524号および第5493525号

パラオ共和国-南国の大自然体験・ホームステイ交流と平和学習

旅行期間: 2023年8月3日(木)～8月9日(水)7日間



国会議事堂イメージ



政府機関訪問イメージ



学校交流イメージ



平和学習イメージ



パラオイメージ



パラオイメージ

海を越えて心と心を結ぶ旅

一般社団法人国際フレンドシップ協会 (IFA) について

一般社団法人国際フレンドシップ協会 (IFA) は、「国際間の相互理解と友好関係の増進およびその公益使命の達成に寄与すること」を目的とし、1969年に外務省所管の公益法人として設立され、2012年4月に、内閣府所管となり様々な国際交流・支援事業を行っています。近年は、人材育成を目的とした国際理解・交流のための青少年海外派遣事業を展開する一方、外務省事業他による海外の青少年グループや教育関係者等を受け入れ、ホームステイ、学校訪問、各世代との交流などを通して幅広い日本理解と民間レベルの交流を推し進めています。

ここ3年間は、コロナ禍のため、交流事業を延期しましたが、今般再開します。

ジュニア大使友情使節団の特色

- 1 日本国大使館・パラオ政府機関を表敬訪問します(予定)。
- 2 ホームステイは、本使節団の趣旨を良く理解した地元政府関係者や学校関係者等の家庭で、初めての海外渡航(予定)でも安心して参加できます。(予定)
- 3 地元の学校を訪問し、生徒たちと交流します。
- 4 パラオの美しい島々で「平和学習」や「自然環境学習」を行います。
- 5 大自然の中でのバンガロー泊を体験できます。
- 6 IFA講師・職員で海外経験豊富な団長が引率します。
英語に自信のない人でも安心して国際交流できます。



ホストファミリーとのお別れ会イメージ

団組織の目的とお誘いのことば

私たちの生活は、経済や通信技術の発展にともない豊かな「品」や「情報」にあふれ、便利に快適になってきました。しかし、世界では今なお戦争やテロの脅威が後を絶ちません。これからの社会は、こうした時代に生まれ育った皆さんが主役となり、外国の人々とともに平和で安全な世界を築いていかなければなりません。若く感受性の豊かな皆さんが、外国語を学びさまざまな人々と交流し、異なった文化に接することにより相互理解を深める一方、日本人として誇りと自信をもち、世界の人々から信頼されるような立派な人になって欲しいと願っています。こうした考えのもと、「ジュニア大使友情使節団」を組織し、今年で36回目を迎えました。

これまでに3,762名の青少年たちが「ジュニア大使友情使節団」に参加し、訪問先国政府および関係諸機関のご支援のもと、ホームステイや地元の青少年との交流、各地の施設見学などを通し、互いに理解し合うことの難しさと素晴らしさを体験してきました。私たちは一人ひとりの心に芽生えた国際感覚の種、国境を越えた友情が、参加者自身の成長を助け、この国際社会に小さくても確実に役に立つものと信じています。今回3年ぶりとなるパラオ班を、パラオ共和国教育省や関係諸機関のご支援のもと、本使節団を実施することとしました。一人でも多くの皆さんが参加し、自分自身の可能性に挑戦してほしいと願っています。

日本国大使館表敬訪問



日本国大使館表敬訪問イメージ

国会議事堂訪問



国会議事堂訪問イメージ

地元の学校での交流



学校での交流イメージ

体験談 1

私は、本物の「感動」とは何なのか、ということパラオで学びました。まずは国会議事堂までの道中で見た雄大な海の景色。終わりのない青色は、今でもはっきりと心に残っています。ペリリュー島見学では、生々しい戦跡を見て身震いし、怒りとともに悔しさともつかないもどかしい気持ちになりました。シュノーケリングでは、見たことのない景色に圧倒されました。カーブ島では、野外炊事で作ったカレーのおいしさに大きな達成感を覚え、砂浜で見た夕日や満天の星空は一生の思い出となりました。小中学校・高校訪問では、みんながとても親切に興味を持って接してくれたので嬉しかったです。一番の感動を味わったのがホームステイでした。パラオの方々の優しさ、おおらかさの核心に触れました。パラオは景色だけではなく、人々の心もゆったりと、美しいのだなと感じました。
(2019年3月参加・中学1年生)

体験談 2

僕はホストファミリーにとっても優しくしてもらいました。僕と同じ年の子がいるその家では、夜の8時になったら水が止まります。現地の人達にとっては不便ではなさそうでしたが、僕にとっては不便でした。日本の整備された環境に慣れてしまっているからだと思います。在パラオ日本国大使館でもらった資料によると、パラオのように整備が完全ではない国は、全世界196か国中146か国にもなるそうです。だから、もっと支援をしていかなければならないと強く感じました。僕は今まで、これから何をしたいかあまり考えていませんでしたが、少しやりたいことが分かった気がします。自分の進路について考えるときにこの経験を活かせると思います。普通の旅行では体験することができないことをたくさんすることができたので、この企画に参加できてよかったです。
(2018年3月参加・中学3年生)

日程表

日程	都市名	時間	交通	内容	食事	宿泊
8/3 (木)	東京	10:30	各自	成田市内ホテル集合、結団式	朝:× 昼:○ 夜:機内	ホテル泊
	グアム	17:00	UA197	事前研修(国際マナーとエチケット、渡航安全対策他)、空港へ		
		21:45		成田空港発、グアムへ		
		23:45	UA157	アメリカ合衆国入国出国審査		
8/4 (金)	グアム	24:50	専用バス	パラオへ、出発	朝:○ 昼:○ 夜:○	ホテル泊
				コロール空港着後、ホテルへ		
		午前	専用バス	在パラオ日本国大使表敬訪問(予定)		
		午後		日パラオ友情の橋見学 小・中学校訪問・交流 (授業見学、学校給食(昼食)、日本文化紹介、生徒との交流他)		
8/5 (土)	コロール	終日	専用バス	ホストファミリーとの出会い 日本文化紹介 ホストファミリーと自由行動	朝:○ 昼:○ 夜:○	ホームステイ
8/6 (日)	コロール	終日		ホストファミリーと自由行動	朝:○ 昼:○ 夜:○	ホームステイ
8/7 (月)	コロール	終日	専用ボート	ホストと朝食後、集合場所へ	朝:○ 昼:○ 夜:○	バンガロー泊
	ペリリュー島			ペリリュー島に移動		
	カープ島			ペリリュー島見学、平和学習		
				昼食後、カープ島に移動 自然と環境を学習 自炊、満天の星空観察(天候による)		
8/8 (火)	カープ島	午前	専用バス	朝食後、コロールへ	朝:○ 昼:○ 夜:○	(機内泊)
	コロール	午後		マルキョクへ出発		
	マルキョク			国会議事堂、議会会場見学、上院議員表敬訪問、大統領執務室見学		
	コロール	夕刻		昼食後、マルキョク村見学 コロールへ向かう ホストファミリーとお別れ会 空港へ移動、休息		
8/9 (水)	グアム	03:10	UA192	コロール発、グアムへ	朝:機内 昼:× 夜:×	解団式会場: 成田空港 第1ターミナル 団体待合室
	東京	06:10		アメリカ合衆国出入国審査		
		11:30	UA864	グアム発、帰国の途へ		
		14:25		成田空港着		
		15:00		空港にて解団式		
		15:30		解散		

■上記スケジュールは、2023年5月現在のものです。航空会社、現地事情などにより予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

■UA=ユナイテッド航空 ■青文字部分は、一般社団法人国際フレンドシップ協会にて手配しております。

珊瑚礁に囲まれた島々からなるミクロネシアの小さな国、パラオ。知られざる魅力に溢れる楽園。

パラオ共和国は太平洋上のミクロネシア地域の島々からなる国です。総面積は日本の屋久島とほぼ同じで、人口約1万8千人。首都はマルキョク。公用語はパラオ語と英語です。日本との時差はありません。2012年には珊瑚礁が隆起してできた島々「ロックアイランド」が世界遺産に登録されました。パラオは19世紀後半から1994年まで、スペインからドイツ、日本、米国と、長い間外国の統治下にありましたが、1994年10月に米国から独立しました。

日系の大統領が就任したり、日本の支援により橋や道路が作られたりと、世界で最も親日的な国の一つです。2015年4月には天皇皇后両陛下がご訪問されました。



パラオ 宿泊ホテル

パラオホテル

パラオ最大のショッピングモール WCTCの正面に位置し、コロール市内中心の便利な立地が魅力。パラオ国際空港からも車でわずか15分。海をモチーフにしたロビーでは無料Wi-Fiも利用可能。



カープ島 宿泊コテージ

カープアイランドリゾート ダイブハウス

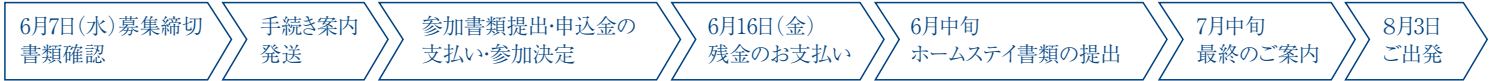
カープアイランドリゾートはエコ意識の顧客のための伝統的なデザインで構築されたコテージで、理想的な隠れ家です。すべてのコテージからは、海の景色が見えます。



募集要項

旅行代金 **528,000円** ●お1名様/2名又は3名1室利用時
●旅行代金の他に、現地空港税(18,000円)、燃油サーチャージ(33,000円)、空港施設使用料(2,130円)、空港保安料(530円)、国際観光旅客税(1,000円)をHISにて別途代行受領させていただきます(2023年5月現在)。
【募集対象】小学4年生以上20歳未満の健康な男女児童・生徒 【募集人員】15名
【最少催行人員】10名 【添乗員】同行しません。現地係員がお世話いたします。
※但し、一般社団法人国際フレンドシップ協会講師・職員が団長として同行します。
【利用航空会社】ユナイテッド航空(エコノミークラス)
【宿泊ホテル】(コロール)パラオホテル、(カプ島)カプアイランドリゾート 2名又は3名1室利用
【ホームステイ】男女別1〜2名様で1ホストファミリーに宿泊
【食事】朝食5回・昼食6回・夕食5回(機内食は含まず) 【募集締切】2023年6月7日(水)

出発までの流れ



オンライン説明会のご案内

日時: 2023年5月27日(土) 14:00~15:00
実施方法: Zoom オンライン
※ご参加いただくには、使用予定の端末へ無料ウェブアプリ「Zoom」を事前にインストールいただく必要があります。既にダウンロード済みの方は、アプリを最新の状態でアップデートしておいてください。

パラオ基本情報

【正式名称】パラオ共和国(Republic of Palau) 現地ではペラウとよばれている
【都】バベルダオブ島マルキョク州マルキョク
【人口/民族】18,092人(2020年世界銀行)
人口の7割がパラオ人、残りの大半はフィリピン人で占められる。
【時差】なし
【言語】パラオ語・英語 基本的には英語だが、現地の年配の方々は戦時中に日本語の教育を受けていたため流暢な日本語を話せる方が多く、日本語がそのままパラオ語として使われている言葉が非常に多い。
【宗教】キリスト教 【政府】大統領制 【通貨】USDル
【電圧】日本の電気製品はそのまま使える。ただし長時間使用の場合は変圧器が必要になる。

申込方法: 下記URLより、必要事項をご入力願います。

<https://krs.bz/his/m?f=20392>

受付完了後、弊社よりオンライン説明会のご参加用URLをご案内申し上げます。

申込期限: 2023年5月26日(金) 18:00

注意とご案内

●入国に関して: 最新の渡航状況につきましては詳細は、外務省海外安全情報<https://www.anzen.mofa.go.jp/> 厚生労働省感染症情報 <https://www.forth.go.jp/index.html>をご覧くださいませ。
●日程内のプログラムについて: 現在のコロナ禍の中で、日程内の学校訪問、表敬訪問やホームステイが例年通り実施できるかどうか現状不透明な状況であることをご承知おください。
●渡航に関わるPCR検査等について: 今回のツアー代金には出入国に関するPCR検査等の代金は含まれておりません。 ●最新情報に関しての詳細は随時お問い合わせくださいませ。
●旅行代金は2名1室利用時の1名様分の代金となります。 ●旅行代金の他に、現地空港税(18,000円)、燃油サーチャージ(33,000円)、空港施設使用料(2,130円)、空港保安料(530円)、国際観光旅客税(1,000円)をHISにて別途代行受領させていただきます。※2023年5月現在※空港諸税の新設、および燃油サーチャージ、税額の変更が生じた場合は徴収額が変更となり、追加徴収または返金となる場合がございます。予め、ご了承ください。空港諸税は、三井住友銀行外貨現金販売レートにより確定し、その週の水〜火曜日まで適用します(10円未満は切り下げ)。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はいたしません。実際の請求額は、ご旅行のお申込みをいただいた時点で換算となります。 ●パラオへ渡航される日本国籍のお客様は、入国時6ヶ月以上の有効期限を有するパスポートが必要となります。パスポートの残存有効期限の不足、および査証(ビザ)の不備等には十分ご注意ください。お客様ご自身でご確認されない場合は、当社としては責任を負いかねます。予めご了承ください。 ●日本国内集合場所までの交通手段はお客様ご自身の負担となります。 ●空港・ホテルでのボーダーサービスは付いておりません。お荷物はお客様ご自身で運んでいただきます。 ●現地事情によりツアー内容、食事内容等を変更してご案内する場合がございます。 ●航空機の座席はエコノミークラスを使用します。航空機内における事前の座席指定はお受けできません。航空会社の事情によりグループの場合でも隣席とならない場合がございます。 ●日程表記載以外の便の利用や、時間が変更になる場合があります。必ず最終日程表で確定便・時刻をご確認ください。 ●当日の天候により、欠航する場合もございます。運送機関の欠航・遅延により、延泊されたり他の交通機関を利用された費用につきましてはお客様のご負担となります。予めご了承ください。 ●写真はすべてイメージです。

旅行条件書(要旨) お申し込みの前に必ず旅行条件書(全文)をお読みください。

1. 募集型企画旅行契約
この旅行は、株式会社エイチ・アイ・エスが企画・実施する旅行であり、お客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、別途お渡しする旅行条件書(全文)、ご出発前にお渡しする最終旅行日程表(確定書面)によります。

2. 旅行のお申込みと契約の成立
当社所定の旅行申込書にご記入のうえ、下記申込金を添えてお申込みいただきます。電話でお申込みの場合、当社が予約の承諾を通知した日から起算して3日以内に申込金をお支払いいただきます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理したときに成立いたします。

旅行代金 (おひとり)	申込金 (おひとり)	
	出発日の前日から起算して さかのぼって60日目に あたる日まで	出発日の前日から起算して さかのぼって61日目以前
50万円以上	10万円以上旅行代金まで	10万円以上旅行代金の20%以内
30万円以上50万円未満	5万円以上旅行代金まで	5万円以上旅行代金の20%以内
15万円以上30万円未満	3万円以上旅行代金まで	3万円以上旅行代金の20%以内
10万円以上15万円未満	2万円以上旅行代金まで	2万円以上旅行代金の20%以内
10万円未満	旅行代金の20%以上 旅行代金まで	旅行代金の20%

3. 取消料 ※特定日: 4/27〜5/6、7/20〜8/31、12/20〜1/7
お客様は次の取消料をお支払いいただくことで、いつでも旅行契約を解除出来ます。

旅行契約の取り消し日	特定日に 開始する旅行	特定日以外に 開始する旅行
旅行開始日の前日から起算して 40日前〜31日以前	旅行代金の10%	無料
30日前以降〜3日前以前	旅行代金の20%	
2日前〜旅行開始日	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%	

4. その他
(1) コースに明示されていない場合はエコノミークラスを利用します。
(2) より安心してご旅行いただくために、ご旅行中の病気や事故・盗難に備えて、海外傷害保険のご加入をお勧めします。
(3) 渡航先の「海外危険情報」をご確認ください。
海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

企画・監修 <プログラム内容に関するお問合せ>

一般社団法人 国際フレンドシップ協会(IFA) 担当: 中山・及川

TEL:03-3582-3021 FAX:03-3582-3010 業務時間:平日9:30〜17:30 土日祝休 junior-ambassadors@ifa-japan.org

旅行企画・実施 <ツアーに関するお問合せ・お申込み>

株式会社 エイチ・アイ・エス 法人営業本部 サステナビリティ事業推進デスク 担当: 伊藤 観光庁長官登録旅行業第724号

TEL:050-1748-1815 FAX:03-5360-4733

営業時間:月〜金 10:30〜18:00 土日祝休み 総合旅行業務取扱管理者:小林 健一
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新館11F study@his-world.com

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う取引に関する責任者です。この契約に関し担当者からの説明にご不明な点があれば、総合旅行業務取扱管理者にお問合せください。

弊社のサービス・対応に関しましてお気づきの点、ご意見等ございましたら下記、お客様相談室までご連絡ください。
(株)エイチ・アイ・エス お客様相談室 TEL.03-5908-2505
(平日10:00〜18:30 土曜11:00〜16:30 日祝はお休みとさせていただきます)

